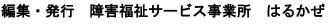
社会福祉法人 はるかぜ福祉会

はるかぜ通信









発行日 平成27年9月25日

〒816-0849 福岡県春日市星見ヶ丘一丁目8番地

TEL: 092-595-3179 FAX: 092-595-3174

E-mail: info@swc-harukaze.or.jp

NO. 66ナイスショット!!





第35回ときめきスポーツ大会に出場!

やった~!! メダル獲得!☆







9 がっ1 2 にち くる め そうごう す ぼ ー っ せ ん た ー かいさい だい 3 5 かい す ぼ ー っ たいかい 9 月 1 2 日 (土) 久留米総合スポーツセンターで開催された「第 3 5 回ときめきスポーツ大会」のフライ きょうぎ せいかつかいご りょうしゃ みなさん 8 めい さんか ングディスク競技に、はるかぜ生活介護の利用者の皆さん 8 名が参加しました。

昨年に続き2回目の出場で、今回は、利用者の皆さんはアキュラシー(的の輪を通過した回数を競う 種目)とディスタンス(どれだけ遠くに投げられるかを競う種目)に分かれ、各々の目標をもって出場しました。はるかぜの利用者の皆さんが軽スポーツを始めてから3年になりますが、日頃の練習の成果が本番で発揮され、中には、銅メダルを獲った方もあり、あらためておひとりお一人の頑張りを見ることができました。メダルの表彰台に立たれた時、目頭が熱くジーンとこみ上げるものがあったのは、ご本人ではなく、はるかぜ職員の方でした~。開会式で小川県知事は、これからますます障害者スポーツは盛んになっていくことでしょう。と、お話されました。また、来年に向けて楽しみながら練習をしていきます。

活動報告その1

「松ケ丘夏祭り」

8月1日(土)はるかぜがある地域で「松ケ丘夏祭り」がおこなわれました。

この夏祭りは、はるかぜにとって、地域の皆さんと交流を深め、 楽しい時間を過ごせる大切なイベントとなっています。

今年から、各行事には利用者のみなさんに担当をもって参加していただくことにし、この松ケ丘夏祭りには、はるかぜから4名の利用者の方が出店参加いたしました。

今年の販売品目は3品、白身魚のフライをはるかぜ特製の生地に 挟み胡瓜をトッピングして、最後にタルタルソースをかけたボリュ ームのある「白身魚フライのタルタルサンド」と、暑い夏にぴった



りの「シャリシャリみかんゼリー」(一口食べると果肉たっぷり自家製ゼリーが夏の暑さを忘れさせてくれます)そして、定番の焼き菓子を会場に持ち込みました!

「いらっしゃいませ~!」開店早々から、宴台の太鼓の音にも負けないくらい元気の良い利用者の方の大きな声で祭りを盛り上げました!



「シャリシャリみかんゼリー」や「焼き菓子」は子供たちに大人 気!!お祭りに集まった皆さんに沢山買っていただきました。「白身 魚フライのタルタルサンド」も最後まで盛況で商品は全て完売!! 利用者の皆さんは、販売の合間に交代で休憩を取って盆踊りに参加 したり、夜店で買い物をするなど、それぞれ思い思いに楽しく過ごし ました。

お手伝いくださったボランティアの方々、ご協力いただいた松ケ丘 地区・星見ケ丘地区の皆さまありがとうございました。

「訓練班の社会体験」

高等部を卒業され、4月からはるかぜを利用されている「訓練班」の4名も、ようやくはるかぜの雰囲気にも慣れられ、毎日の訓練や作業・活動も落ち着いて取り組まれています。

そこで、8月5日(水)生活訓練の一環として・・・・①春日市コミュニティーバスやよいや図書館を利用体験する。②はるかぜの販売や接客のお仕事を見学する。③商品やメニューを自分で選び注文(お買い物)をする。を目的とした外出(社会体験)をおこないました。

やよいバスを利用して通所される利用者もおられますが、なんと!この日は 職員も初乗車でやよいバス初体験。

まずは、はるかぜの施設前(ナギの木苑前)バス停からやよいバス星見ヶ丘 線に乗り、バスセンターがあるふれあい文化センターで下車です。

ふれあい文化センターでは、水曜日にはるかぜが販売を行う日で、訓練班の4名は販売チームの皆さんに笑顔で迎えられ、お客様としてお菓子を選びお買い物をし、販売のお仕事を見学しました。

その後、福祉ぱっれと館1階喫茶オルゴールで、施設外就労チームのお仕事の様子を見学し、昼食を済ませると、今度はやよいバス(桜ケ丘線)に乗って、再びふれあい文化センターで下車、春日市民図書館へ移動しました。

図書館では、たくさんの本の中から、自分で読みたい本を選び、マナーを守り、それぞれの時間を過ごすことができました。

はるかぜに戻るバスの中では、ウトウトと気持ちよさそうにバスに揺られる 利用者さんや、乗り物好きの利用者さんは、青い空を背景に街中を走り、家々 のすぐそばを通り抜けるやよいバスの短い旅を楽しまれていました。





「パティスリーはるかぜより お知らせ」

定番の人気商品「チーズケーキ」をはじめ、各種パウンドケーキや焼き菓子を お届けしている"パティスリーはるかぜ"から2つの商品が新しく登場しました。

★ アーモンドタルト 250円 ★

アーモンドパウダーを使ったしっとりした生地をタルトで包み、 生地の上にあんずジャムをのせ、その上にアーモンドスライスを 散らしたほんのり甘酸っぱく食感も楽しむ事が出来るタルトです。





★ 大人の Rich 200円 ★

丸くて食べやすい一口サイズ。

コーヒー味で口に入れると直ぐにほどけ、スライスアーモンドのサクサク感が味わえる大変美味しいサブレのようなクッキーです

です。

9月初めに発売を始めてから、じわじわと人気が出てきています。 おしゃべりのお供に、リラックスタイムのお茶と一緒に、どうぞご 賞味ください。

春日西中学校男子生徒 職場体験!!

9月2日(水)・3日(木)の2日間、春日西中学校から2名の生徒さんが、はるかぜに「職場体験学習」で来られました。将来自分の進路を選択する力を育てることを目的に、サービス業・建築業・医療福祉・・・等々様々な職場の中から、はるかぜを選んで来てくださいました。

初日は、とても緊張された様子で自己紹介の後、利用者の皆さんと一緒に、軽スポーツ・チラシ配り・ 販売を体験。2日目は3B体操・アルミ缶潰しを体験されました。

時間が経つにつれ、活動中に笑顔が見られるようになり、利用者の方々が明るく挨拶をする姿やグループで楽しそうに作業や活動をしている姿を見ながら、これまでの障害のある方についての自分の考えや、暗いと思っていたイメージと違っていたことをお話しされました。

将来社会を構成する人となるこのお二人が2日間という短い時間に、「知らなかったこと、想像していたことを実際に体験して知ってくださった」ことをとても嬉しく思いました。

これからお二人が、街中ではるかぜの利用者の方と出会うことがあった時に、「こんにちは!」と挨拶をしてくださると、なお嬉しいなと思います。

「認知症予防「ボケない小唄」?への疑問し

―認知症になっても、その人らしく安心して生活できる社会に―

15年くらい前、高齢者が集まる学習会でこの歌が披露され、大いに会場は盛り上がった。しかし、その場いた高齢者施設の職員は「人間は年を取とると何らかの形で体が弱くなるのに、ボケ(認知症)老人になったら、何か悪いでのすか。」と主催者側に問いただしたが、それに対する明確な反応は参加者もなかった。★この歌は「認知症という症状」がその人の生活を困難にするので、普段から生活に気を配る必要性を伝えている。予防の観点は大変大切であるが、予防しても認知症の人は必ず存在する。この歌は、人間(認知症)の「存在」(T0BE)を軽視している感があり、何の疑問もなく楽しく歌っている人が、認知症になったらどんな気持ちだろうか。★そのようになっても、その人らしく安心して生活できる仕組みを土台にした認知症予防が大切。市民が参加する具体的な仕組みの方策が急がれる

(松尾)

多機能型事業所並びにグループホーム建設にかかる地域説明会を開きました

8月24日(月)午後8時から、松ケ丘公民館にて、新たな施設建設にかかる地域住民のかたへの説明会を開きました。

事前に近隣47世帯の皆さんにこの説明会のご案内をさせていただき、当日は、はるかぜ福祉会理事長と設計担当者が出席し、自治会長はじめ住民の方へ建築物平面プランの説明と大まかな工事開始予定等について説明をおこないました。

建設予定は、はるかぜ施設の隣の土地で、10月5日より造成土木工事が着工の予定となっています。 グループホーム及び多機能型事業所施設の完工予定は、平成28年3月25日の予定です。

近隣の皆さまには、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解のほどよろしくお願いた します。

予告!

- はるかぜ(初めての作品展を開催します!

毎週金曜日に、販売をさせていただいている"カフェ・オーリ"(大野城市下大利)を会場に、生活介護の皆さんが制作した作品(貼り絵・フェルト小物・織物製品)を展示販売いたします。 "カフェ・オーリ"は、アップルハート(麻生介護サービス株式会社)さんが開設するデイサービスに併設されたカフェサロンです。店内は、広く落ち着いた雰囲気で、デイサービスをご利用後ゆったりした時間をこのカフェサロンで過ごされている方や、小さなお子様連れの若いママたちのランチタイム等、静かな団地の中にある、地域のコミュニティスペースです。

初めての作品展です!どうぞお楽しみに! 11月18日(水)~20日(金)の3日間です!!

ありがとうございました!!

※ご寄付 まりも工芸 様

